

厚木市立緑ヶ丘小学校施設建て替え整備業務  
に係る公募型プロポーザルの審査結果について

令和6(2024)年11月

厚木市

## 1 審査結果

### (1) 受注候補者

#### ア 事業者名

小島・サンハウス・奥野共同企業体

#### イ 提案価格/提案上限額

3,899,060千円/3,899,265千円

### (2) 次点候補者

なし

## 2 プロポーザルの経過について

1	令和6年5月23日(木)	第1回特定委員会 ・公告資料の決定
2	令和6年7月1日(月)	公告
3	令和6年7月1日(月) ～8月7日(水)	個別開示資料請求の受付期間(2者)
4	令和6年7月8日(月) ～7月19日(金)	参加表明書等に関する質問受付期間
5	令和6年7月13日(土)	現地見学会(2者)
6	令和6年7月26日(金)	参加表明書等に関する質問回答(2者)
7	令和6年7月26日(金) ～8月7日(水)	参加表明書等受付期間(1者)
8	令和6年8月19日(月)	提案資格確認結果通知、技術提案提出要請(1者)
9	令和6年8月19日(月) ～8月26日(月)	技術提案書及びVE提案等に関する質問受付(1者)
10	令和6年9月5日(木)	技術提案書及びVE提案等に関する質問回答(1者)
11	令和6年9月6日(金) ～9月13日(金)	VE提案書受付期間(1者)
12	令和6年9月26日(木)	VE採否通知(1者)
13	令和6年10月1日(火) ～10月18日(金)	技術提案書等受付期間(1者)
14	令和6年11月5日(火)	第2回特定委員会 ・技術提案書の共有
15	令和6年11月14日(木)	第3回特定委員会 ・プレゼンテーション及びヒアリング実施(1者) ・受注候補者の特定
16	令和6年11月29日(金)	特定結果通知

### 3 審査結果

提案者1者に対して、各評価基準に基づく評価の結果、次のとおり、評価点数の合計得点をもって受注候補者として特定しました。

		評価項目	配点	結果
提案者評価	提案者	(ア) 組織体制	5.0	5.0
		(イ) 設計実績	1.0	1.0
		(ウ) 工事監理実績	1.0	1.0
		(エ) 施工実績	1.0	1.0
	配置予定技術者	(ア) 実施設計業務実績	4.0	2.7
		(イ) 工事監理業務実績	3.0	3.0
		(ウ) 施工業務実績	2.5	2.5
小計(1) ※小数第2位を四捨五入			17.5	16.2
技術提案書評価	【テーマ1】 本業務の実施方針	(ア) 本業務の取組方針、業務体制等に関する提案 (イ) 設計施工一括型業務の特性を活用した業務スケジュールを実現するための提案	10.0	8.3
	【テーマ2】 実施設計業務の実施方針	(ア) 基本設計を踏まえた、より魅力的・機能的・合理的な設計提案 (イ) 設計施工一括型業務の特性を活用したコスト管理方策に関する設計提案 (ウ) 環境にやさしく、ライフサイクルコスト低減が図られる設計提案	40.0	28.8
	【テーマ3】 施工業務の実施方針	(ア) 業務スケジュールに沿った実現性のある工事工程に関する提案 (イ) 施工品質を確保するための方策及び確認方法に関する提案 (ウ) 近隣及び周辺環境に配慮した施工計画及び工事ステップに関する提案	12.5	10.0
	【テーマ4】 地域貢献	(ア) 厚木市内企業への発注予定金額の提案 (イ) 地域貢献に関する提案	10.0	9.2
	小計(2)			72.5
価格評価	10.0 × [ (最低価格評価) / (当該提案価格) ] = 10.0 × [ 3,899,060千円 / 3,899,060千円 ]		10.0	10.0
	小計(3)			10.0
合計 (1+2+3)			100.0	82.5

※ 提案者の評価点の合計が最低基準点である60点（100点満点）を下回る場合は、受注候補者として特定しないこととしています。

## 4 審査講評

厚木市立依知南小学校及び厚木市立緑ヶ丘小学校の施設建て替え整備業務に係る技術提案書  
特定委員会

### (1) 公告に当たって

本プロポーザルの目的は、厚木市立緑ヶ丘小学校の施設建て替え整備に係る実施設計・施工（以下「DB」）業務を一括して請け負う事業者を選定するものである。

本業務は、市立小・中学校の施設建て替え整備における先行事例となるものであり、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、施設のZEB化を確実に進める上で民間事業者の豊富な経験、独自の技術・ノウハウが要求される。よって、厚木市立緑ヶ丘小学校の発注方式については、提出された技術提案に基づき優先交渉者と市の意向を踏まえた仕様調整やVE提案の受入れが可能であり、より優れた成果（更なる脱炭素化等）が期待できる公募型プロポーザル方式を採用した。

また、本業務については、多くの提案者を求めるため、募集条件に様々な工夫を凝らした上で公告した。本業務は、県内建設事業者へのサウンディング調査や市内建設事業者へのアンケート調査を重ね、多くの事業者が関わることを想定し、多様な参加形態を受け入れるため、単体企業、設計事務所との共同企業体、市内事業者との共同企業体及び市内事業者とのコンソーシアムを相互に組み合わせることを可能とした。さらに、市内事業者との共同企業体の参加を促進するため、共同企業体組成における出資割合を緩和するなど金額に対する応募条件についても緩和した上で、公告したところである。

### (2) 審査に当たって

多くの提案者を求めるため、募集条件に様々な工夫をこらして公告したものの、結果として、提案者が共同企業体1者にとどまったことは非常に残念であるが、本特定委員会においては、基本設計において検討された内容を尊重しつつ、厚木市の小・中学校施設建て替え整備の先駆けとしてふさわしい施設となるよう、十全な準備と公明正大な評価を行った。

### (3) 受注候補者の特定において、特に評価した事項

基本設計を踏まえた技術提案においては、将来的な児童数の増減や学習環境の変化に対応するために、フレキシブルな間取り変更が可能な柱配置・壁配置が提案され、今後80年程度使用する建物として配慮されている点を評価した。

nearly ZEBの実現や自然換気の有効性の検証については、実施設計時におけるシミュレーション等、具体的な検証方法や考え方を有していることを評価した。

地域貢献に関する提案においては、積極的な市内企業の活用計画の他、「緑ヶ丘マイスター」取得者による地域貢献活動、絵本の寄贈、公民館・自治会・商店会との連携等について提案があり、緑ヶ丘小学校の児童だけでなく、地域全体への貢献が期待される点は特に評価に値する。

一方、今後の課題としては、カーボンニュートラル実現に向けた提案として、省エネルギーなどの運用段階のCO2削減に関する提案が大部分を占め、建設・解体時も含めた建物のライフサイクル全体における提案が一部にとどまった。今後には、視点として学校運営に係るCO2削減はもとより、建設・解体・改修工事中におけるCO2削減についての検討を強く望みたい。

また、吹き抜け部分や建物外側開口部は、児童の安全性確保（落下事故防止等）について実施設計時でも十二分に検討・配慮を強く求めたい。

さらに、コストコントロールを図るため、実効性あるVEを始め、継続的な検討・技術提案を大いに期待したい。

最後に、本提案者は、建設を担う代表企業（市内企業）及び市内企業1者、設計を担う県内企業1社を含めた共同企業体であるが、市職員だけでなく緑ヶ丘小学校児童・教職員、保護者及び地域住民と連携する提案がされており、本建て替え業務により地域の活性化が大いに期待される場所である。それらの効果が分かりやすく関係者に届くよう地域貢献に関する提案内容のビフォーアフターや事業の進捗状況について、積極的かつ継続的な情報発信に努められたい。

以上のような課題に対する積極的かつ前向きな取組により、将来にわたり児童・教職員、保護者及び地域住民に、愛着を持って親しまれる施設が創出されることを、特定委員会委員・関係者一同、切に願う。